

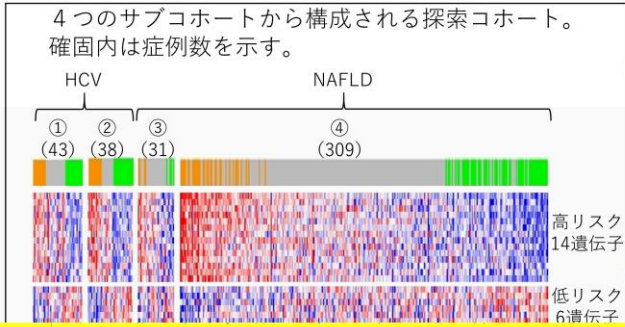
NEWS RELEASE



1

4





没食子酸エビガロカテキンをはじめ、
 複数の試薬によるFPSの改善が確認された。
Ex vivo培養系での薬剤投与試験

セノクリヴィロク投与により、FPSと
 肝線維化の改善が得られる症例がある
 ことが確認された。

「20遺伝子からなる遺伝子発現パターン (FPS) を同定」

非アルコール性脂肪性肝疾患に
 対する臨床試験の治療前後の患
 者肝組織の解析

